



ゆかりびと

第 4 回

大好きな本、大好きなお店、 そして大好きな矢板市を全国に

うさぎやTSUTAYA矢板店 八木澤 悠加 さん



●うさぎや矢板店 御書印●

本と書店を巡る旅にでかけよう。
御書印スタート記念として御書印帖
を無料進呈！
別途御書印代は200円です。

「うさぎやは書店業界では、ちょっと有名な
お店なんですよ」そう話すのはうさぎやTSU
TAYA矢板店(以下、うさぎや)の八木澤さ
んです。うさぎやは、全国393店が加盟して
いる御書印プロジェクトの参加書店のひとつ
で、県内唯一の書店です。御書印とは、書店に
訪れた証として書店員が印を押すもの。御書印
をきっかけに人と書店との新たな出会いを楽し
むことができる取り組みとして2020年にス
タートしました。「矢板の魅力が詰まった御書
印を作れば、全国にPRできるのでは」と考え
参加を決め、そのデザインを八木澤さんが手が
けました。「生まれ育った大好きな矢板市をみ
んなに知ってほしい」そんな想いから『うさぎ
やらしさ』『矢板らしさ』が伝わるものにする
ため、ウサギとツツジをあしらったデザインを
考えたと言います。この御書印を求めて、県内
はもちろん全国各地から来客があり、これまで
に100個以上を売り上げました。まさに人と
書店をつなぎ、矢板市の魅力を全国に届ける取
り組みにつながっています。「このことをきつ
かけに市民の方もっと矢板市を好きになつて
くれるとうれしい」と八木澤さんは話します。
うさぎやという名前には「ウサギのようにみ
んなにかわいがられるお店にしたい」という願
いが込められているそうです。そんなうさぎや
と八木澤さんの想いが重なり、この御書印は全
国へ羽ばたいています。うさぎやでは、御書印
のイラストのように八木澤さんをはじめとする
スタッフが、野をかけ跳ねるうさぎのごとく、
生き生きと楽しく、本の魅力を発信しています。
皆さんも、お気に入りの一冊を探しに、うさぎ
やへ足を運んでみませんか。

Editor's Note 編集後記

▷DIYで書棚を作り、雑貨を仕入れ、イベントを企画。
おすすめの書籍を案内したり、まだ見ぬ本との出会い
をお手伝いしたり。うさぎやはそんなカリスマコン
シェルジュが働く、すてきなお店でした。(DYC)

▷高校生カフェは、オープン前から長蛇の列ができ、
お店の中は閉店までお客さんでいっぱいでした。矢
板を全力で盛り上げてくれるYADメンバーたちが
作り出す次のイベントが待ち遠しいです。(こっこ)